

提供日 2020/06/10
 タイトル 熱海市における新型コロナウイルス患者（県内78例目）の発生について
 担当 健康福祉部 医療局疾病対策課
 連絡先 感染症対策班
 TEL 054-221-2986



—危機管理情報—

新型コロナウイルス感染症患者について(県内78例目)

昨日(6月9日)午後5時頃、熱海市在住の高齢者においてPCR検査陽性が判明し、県内78例目(うち2例は検疫所判明分)の新型コロナウイルス陽性者が確認されました。
 本件について、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を行います。

1 患者の概要

年代:高齢者
 性別:公表を望まない
 居住地:熱海市
 職業:無職
 同居家族:あり

2 症状経過及び行動歴

日付	症状、受診経過等	行動歴等
5月19日～		発症日14日前まで遡って、国外は行っておらず、県外への移動は5月28日のみ。
5月28日		県外の親族宅へ家族と自家用車で行き、親族と県外の飲食店で食事をした(他の客との距離は充分あり)。飲食店以外の立ち寄り先はなく、食事以外はマスクを着用していた。
6月2日(発症日)	夕方、発熱39℃台と咽頭痛が出現。	発症日2日前から入院するまでの期間、医療機関以外は外出をしていない。
6月3日	発熱と咽頭痛のため、マスクを着用し、家族が運転する自家用車でA医療機関を受診。	A医療機関では、発熱患者は自家用車で待機させ、診察時のみ専用の診察室に移動し、マスクを着用した医師が診察。診察後は、その都度、診察室を消毒していたことから、A医療機関において濃厚接触者はいない。
6月4日～5日		自宅養療
6月6日	咽頭痛は改善したが、発熱(38℃台)が続き、咳も少し出るため、マスクをし自家用車でA医療機関を再診。	
6月7日		自宅養療
6月8日	発熱(38℃台)が続くため、A医療機関を再々診。発熱が続いているため、主治医が新型コロナウイルス感染症を疑い、熱海保健所に相談。熱海保健所は、帰国者・接触者外来の受診調整を実施。マスクを着用し、自家用車で帰国者・接触者外来を受診し、PCR検査検体を採取し、帰宅して待機。	
6月9日	午後5時頃PCR検査陽性が判明し、自家用車で県東部の感染症指定医療機関に移動し、入院。	

3 現在の病状

発熱

4 濃厚接触者

同居の家族を濃厚接触者とし、PCR検査を実施中。なお、濃厚接触者に対しては最終接触後14日間の自宅待機の要請と健康観察を行います。

※本情報提供は、感染症予防啓発のために行うものです。

※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。

※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。